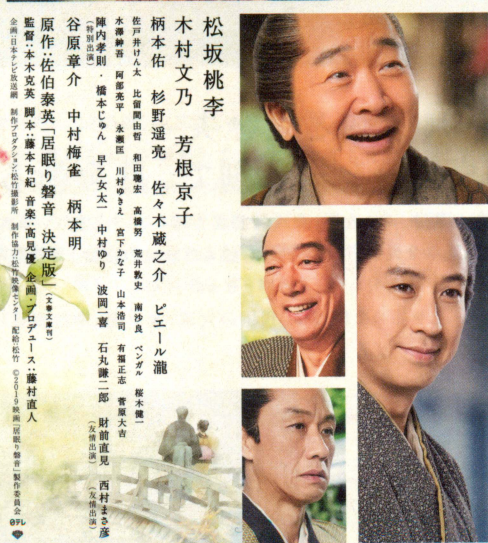




この男、
切ないほどに、
強く、優しい。

居眠り磐石音



いねむりいわね

5.17金
ROADSHOW

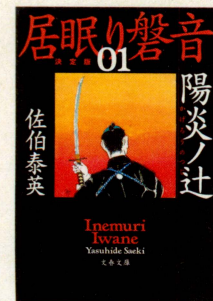
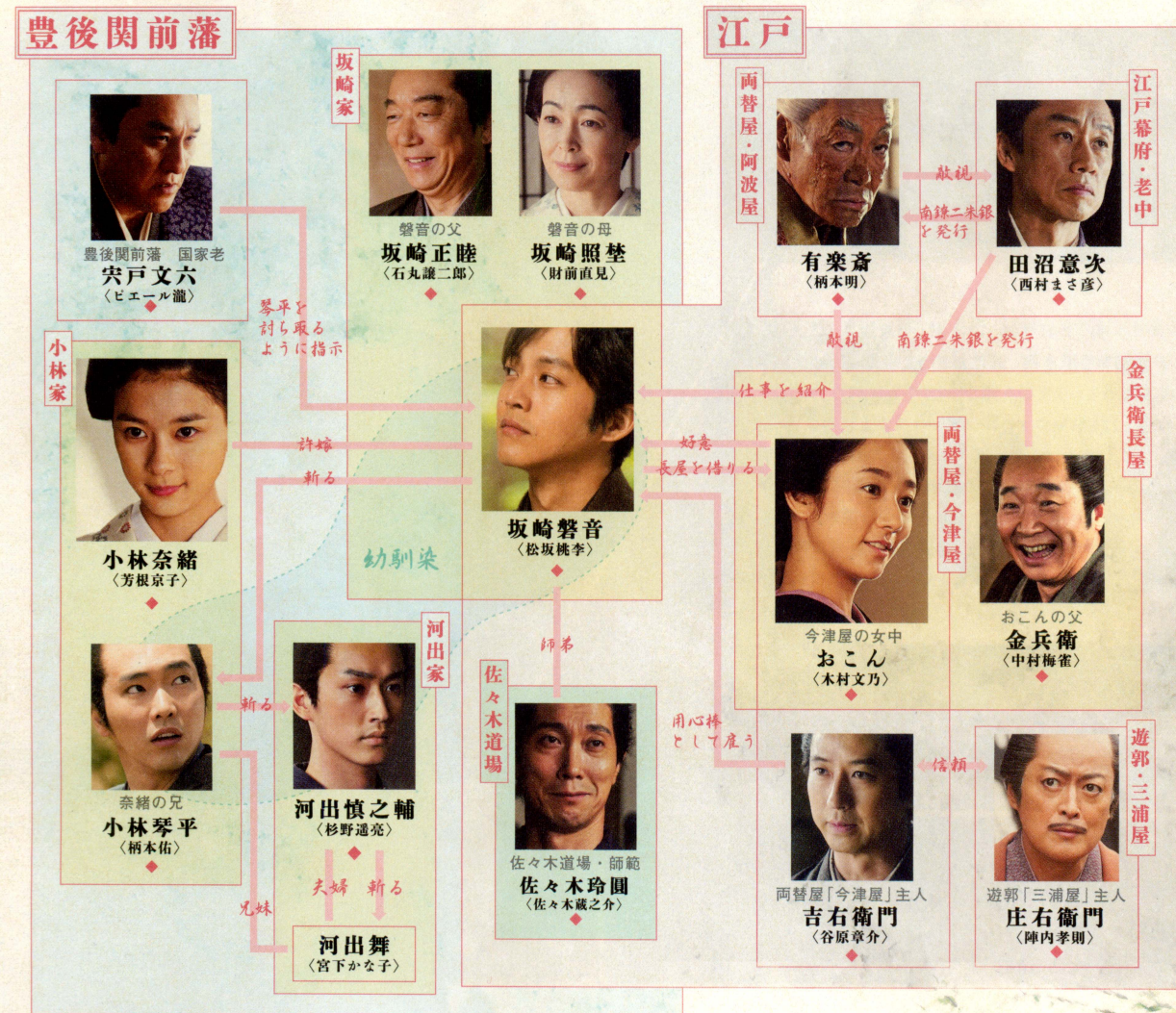
新時代は、新英雄で、幕を開ける。

全著作累計6500万部の佐伯泰英作品が初の映画化！
＜時代劇エンターテインメント＞最高傑作

新元号
佐伯泰英 × 松坂桃李 × “初”映画化 × 時代劇“初”主演 × “初”の時代劇映画

この春、新しい＜時代劇エンターテインメント＞が誕生する！

人物相関図



原作 佐伯泰英
『居眠り磐石音 決定版』
(文春文庫刊)

製作：今村司 大角正 谷和男 中野嘉人 有馬一昭 安部順一 エグゼクティブ・プロデューサー：伊藤智 吉田繁暁 プロデューサー：西原英 堀島大輔 ラインプロデューサー：砥川元宏
撮影：安田謙彦 照明：はのひろし 美術：原田智男 倉田智子 録音：山本純二 編集：川瀬功(J.S.E.) 監音：鈴木肇 音楽効果：岡田品治 装飾：藤原慶太 中込孝志
アクションコーディネーター：藤原治裕太 VFXプロデューサー：高橋大輔 VFXディレクター：土師龍夫 演技指導：堀野浩人 制作監修：高橋敏彦 村山久輔 記録：西園智子
宣伝プロデューサー：千原理志 宣伝マネージャー：吉田健之 前編プロデューサー：千原理志 前編マネージャー：吉田健之 前編宣伝：村上直典 前編録音：村上直典
製作：日本テレビ放送網 松竹 読売テレビ放送 文藝春秋 インターネット：読売新聞社 STV MMT SDT CTV HTV PBS

5月17日(金) 全国ロードショー

その男には、
私たちが忘れてしまった**心**がある。

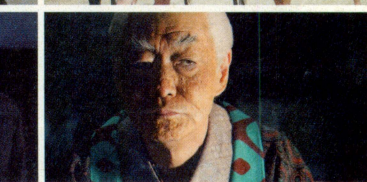


INTRODUCTION 平成が終わり、新元号を迎える
日本に新英雄が誕生！

佐伯泰英の最高傑作であり、平成で最も売れている時代小説シリーズとして累計2000万部を突破する「居眠り磐音」が日本を代表する豪華俳優陣とスタッフにより完全映画化される。主人公・坂崎磐音役には、日本映画界を代表する俳優・松坂桃李。優しく穏やかだが実は剣の達人である磐音を、本作で“時代劇初主演”となる松坂が見事に演じ

切った。また木村文乃、芳根京子、柄本佑、杉野遥亮、佐々木蔵之介、ビュール瀧、陣内孝則、谷原章介、中村梅雀、柄本明など超豪華俳優陣が大集結。監督は「空飛ぶタイヤ」など数々の大ヒット作品を生みだしてきた本木克英。これ以上ないキャスト・スタッフが集結し、原作の持つ世界観を余すことなく表現した。

優しさの中に秘めた強さ、愛する人を想う気持ち。磐音の人柄には日本人が失ってしまった真の男の姿があった。江戸下町の人々との心温まる交流、颯爽と悪を斬る磐音の剣、胸をしめつける男女の恋模様を描く、全く新しい時代劇エンターテインメントが誕生する。



STORY 友を斬り、愛する人を失った。
男は、哀しみを知る剣で、悪を斬る。

坂崎磐音(松坂桃李)は、故郷・豊後関前藩で起きた、ある哀しい事件により、2人の幼馴染を失い、祝言を間近に控えた許嫁の奈緒(芳根京子)を残して脱藩。すべてを失い、浪人の身となった。

江戸で長屋暮らしを始めた磐音は、長屋の大家・金兵衛(中村梅雀)の

紹介もあり、昼間はうなぎ屋、夜は両替屋・今津屋の用心棒として働き始める。春風のように穏やかで、誰に対しても礼節を重んじる優しい人柄に加え、剣も立つ磐音は次第に周囲から信頼され、金兵衛の娘・おこん(木村文乃)からも好意を持たれるように。そんな折、幕府が流通させた新貨幣をめぐる陰謀に巻き込まれ、磐音は江戸で出会った大切な人々を守るため、哀しみを胸に悪に立ち向かう――。

